



武田先端知ビル



「弥生式土器発掘ゆかりの地」碑

- 1 「弥生式土器発掘ゆかりの地」碑
- 2 武田先端知ビル
- 3 方形周溝墓
- 4 「向岡記」碑(平成19年度公開予定)
- 5 弥生二丁目遺跡



遺跡と先端知の道

弥生門を出て少し歩くと浅野キャンパスに行きあたる。江戸時代、ここは水戸藩中屋敷で、浅野公爵邸を経て大学用地となった。武田先端知ビルのエントランスホールに置かれた「向岡記」碑は藩邸の頃の名残である。ビルのピロティには、ここにあった弥生時代の墓がパターン化されている。根津を見下ろす崖上に出ると弥生式土器の発掘跡が残っている。遺跡の痕跡が積層するこの場所は、建築や電気、原子力など戦後を象徴する理系学問の実験場となってきた。現在は情報分野など先端的研究の拠点が立ち上がっている。

08